

令和8年2月  
秩父市教育委員会 定例会 議事録

開 会 : 令和8年2月24日(火) 午後2時00分  
閉 会 : 令和8年2月24日(火) 午後3時20分  
会 議 場 : 歴史文化伝承館5階第1会議室

出席委員 : 1番委員 浅海 純一  
2番委員 萩原 重範  
3番委員 土橋 慶子

出席者 : 教育長 前野 浩二  
事務局長 山越 達也  
事務局次長兼学校指導監 飯野 芳伸  
事務局次長兼教育総務課長 杉田 泰三  
学校教育課長 峯岸 克典  
保健給食課長 内海 典子  
文化財保護課長 伊藤 暁  
教育研究所長 佐々島忠重

書 記 : 教育総務課主幹 中里 芳隆

## 1 開会宣言

教 育 長 : 令和8年2月教育委員会定例会の開会を宣言する。

## 2 署名委員の指名

教 育 長 : 本会議の議事録署名委員として、1番委員及び3番委員を指名する。

## 3 会議の公開

教 育 長 : 本会議は、公開とすることでよいか。  
(「異議なし」の声あり)  
異議なしと認め、公開とする。

## 4 前回会議の議事録の承認

令和8年1月29日に開会された1月秩父市教育委員会定例会議事録の朗読を事務局が行い、出席者の異議なく承認された。

## 5 報告事項

### (1) 教育長及び各委員からの報告事項

教 育 長 : はじめに、2月4日に発生した秩父市浦山の林野火災についてである。この火災は2月13日の午後5時に約143ヘクタールを焼損し、鎮圧に至った。発災以降、秩父消防本部や秩父市消防団をはじめ、県内25の各地域消防本部から毎日応援を受けるとともに、空中消火活動として、埼玉県防災航空隊、埼玉県警、東京消防庁、横浜市消防局、川崎市消防局、山梨県、長野県、陸上自衛隊の各ヘリコプターの協力を得た。浦山の地形は非常に急峻であり、消防士の方々も大変であったと思う。多くの方々の協力に、心より感謝申し上げる。現在も現地において、消防本部関係者により熱源の有無について確認作業が行われている。1日も早い鎮火となるよう願っている。今月末には鎮火の発表ができる見込みであると伺っている。

また、委員の皆様には、年度末に向けて各小中学校の卒業証書授与式が予定されている。ご多用のところ恐縮であるが、ご協力をお願いする。

2点報告する。

1点目、12月に報告した令和7年度法務省人権擁護局及び全国人権擁護委員連合会主催の全国中学生人権作文コンテストの結果についてである。尾田蒔中学校の佐々木さんの作品が、法務局人権擁護局長

賞を受賞した。

2点目、県公立高等学校入学者選抜学力検査についてである。学力検査は2月26日、27日に行われる。出願状況は、新聞やホームページに掲載されており、承知のことと思う。今年度は、受検者からの出願が電子化され、学校長の確認後、志願先へ転送された。志願先変更も電子化と該当校へ出向いての申請となったが、出願事務も無事に終了し、学力検査、適性検査を待つのみとなった。インフルエンザもまだ心配されるが、志望校への合格を目指して、各自全力を尽くして欲しいと願う。

1 番 委 員 : 2点報告する。

1点目、2月16日(月)に開催された令和7年度秩父地区教育委員会連合会第2回役員会についてである。議題は、令和7年度退任会員、退職教職員、永年勤続職員等の表彰について、研究指定委嘱校募集について、来年度の役員会、総会の開催日についての3件であり、全て可決された。

2点目、2月23日(月)に開催された秩父市誕生20周年記念式典への参列についてである。式典では、市制誕生から各分野において功績のあった著名な400名以上の方が表彰され、埼玉県大野知事をはじめ、多くの来賓が参列された。式典のオープニングでは、社会参加や自立を目指しているどこんこクラブ、さかゑ太鼓会による秩父屋台囃子の演奏が行われた。式典の後半では、原谷少年少女合唱団による4曲の合唱が披露された。4曲目の「旅立ちの日に」では、作曲者の高橋浩美氏が伴奏を務め、参列者も加わり、全員で合唱が行われた。遠方からの来賓も多く、若い方から年配の方まで、誰もが口ずさめるこの曲が定着していることで、その素晴らしさを改めて感じた。表彰者代表である初代秩父市長の栗原稔氏は、挨拶の中で市制誕生から20年を迎えた現在までの思いを述べられた。私自身としても、今後の秩父市の維持・発展に微力ながら貢献していきたいとの思いを新たにしたいところである。

2 番 委 員 : 2月に入り、新聞等で報道されている中で、保護者対応を巡るいじめや校内暴力に関し、教育委員会と学校現場との連携不足により、現場に混乱が生じているということが、3点程あった。

1点目は、大阪府堺市の市立中学校で、保護者対応により校長がうつ病になって訴訟に至ったという大きな問題が発生している。堺市の場合は、保護者からの無理な要求に対して、校長が受け入れなかったため、市の教育委員会から保護者の要求を重視する指示が繰り返された。そして、この校長は、転勤をするが、転勤後もその件について、忙殺され、うつ病発症したということである。

2点目は、群馬県高崎市の小学校の事例である。保育園の登園時間

と比べ小学校の登校時間が遅いため、子どもの居場所に困ってしまうことから、保護者が小学校の開門時間を早めて欲しいということで、市の教育委員会は、現場との打ち合わせもせず、保護者の意見を受け入れて、開門時間を小学校7時開門ということに決めてしまった。そのために、校務員が次々と退職をするという状況が起こったということである。教員の人権を無視していると現場は激怒しているということである。保護者の要望を尊重するあまり、現場の意向を無視して、保護者の要望をそのまま受け入れて、教育委員会が学校現場に、そういう指示を出したために、先生方の勤務時間等問題が生じてしまったということである。

3点目、東京都立川市では、4月から市長部局にいじめ監察課を設置し、学校の外に独立した通報窓口で保護者対応し、迅速な事実確認を行うということである。学校の負担を軽減しようということであるが、一方では、学校の信頼関係が揺ぎ、学校には解決能力ないだろうということになる。

これらの事例は、都市部で発生しているが、本市においても同様のことが、いつ発生してもおかしくない。問題の中で一番最後に起こることは、誰も助けてはくれないということである。保護者対応の最前線に立つ教職員、教職員を守る管理職、そして管理職を守る教育委員会。全て教育委員会がということになると教育委員会で対応できない内容もある。最後は、教育委員会とは別途で処理係を作って、別途でやりましょうということにしなければならない。そうすると一番大切な教育の部分、児童生徒がいて保護者がいて、それを教育委員会が見守るといところが揺らいでくる。今、教育委員会ができることは、現場との連携を深めることである。

現在、本市で大きな問題が起こってないので、教育委員会と学校現場の関係は良好であると思う。年度末及び新年度を迎えるにあたり、改めて学校現場との連携の確認と新たな取組みにつなげていただきたい。

3 番 委 員 員 : 2月15日に開催された民俗芸能大会に参加した。今年も小学校、中学校や地域で練習を頑張っている成果を見ることができ、感動した。忙しい中とは思いますが、これからも郷土芸能の担い手として続けていてくれることを願う。

今月は、今年度最後の授業参観があり、インフルエンザ等で学級閉鎖があり、延期になるところもあったが、普段の授業だけでなく、学習発表をするクラスなども多くあり、1年間の成長を保護者に見てもらうことができた。先生方のご指導に感謝する。

現在の小学5年生、中学2年生の保護者会では、来年度の修学旅行の話もあり、来年度へ向けて、動いていることを感じた。

## (2)事務局からの報告事項

事務局長： 秩父市議会3月定例会について、報告する。

秩父市議会3月定例会は、2月25日(水)に開会し、3月17(火)までの21日間の会期で開催される。会期日程は、2月25日(水)に開会し、3月2日(月)に議案に対する質疑、3月5日(木)に文教福祉委員会が開催される。また、3月9日(月)から11日(水)の3日間は、市政に対する一般質問が行われ、11人の議員が登壇予定である。

今議会に付議される予定の議案は、専決処分が1件、財産の取得が1件、市道路線の認定・変更・廃止が3件、総合振興計画基本構想の策定が1件、定住自立圏形成協定書の変更が1件、過疎地域持続的発展計画の策定が1件、公共施設等総合管理計画の変更が1件、工事請負契約の締結が1件、条例の一部改正・新規制定が15件、補正予算が6件、新年度当初予算が8件の計39件である。なお、最終日に7件の追加議案が上程予定である。

教育委員会関係では、工事請負契約の締結で、原谷小学校大規模改造工事の契約締結案件になる。また、予算関係では、補正予算で、主に各事業の完了に伴う不用額の減額と、本年度より新たに中学校卒業祝金の予算を計上した。

次に、新年度予算の主要なものは、原谷小学校校舎・体育館大規模改造事業として原谷小学校外部改修工事費、いじめ不登校対策充実事業として相談業務を行う教育相談室の環境整備と機能強化を図るための経費、荒川共同調理場ボイラー更新事業費、文化財所管施設管理事業として市指定文化財である黒谷の内田家住宅の調査解体費用などが新年度主要な予算となる。その他、各小中学校で例年必要となる経費についても、予算計上している。

学校指導監： 2点報告する。

1点目、秩父市教育委員会北部教育事務所教育支援担当・学力向上推進担当の学校訪問についてである。本年度は、5月15日の高篠小学校から始まり、1月30日に荒川東小学校を訪問し、市内全ての小中学校の訪問が終了した。北部教育事務所の支援を受けながら、教育活動の充実、書評簿の管理、教員の指導力向上に向けた指導助言等を行った。今後も、市教育委員会として学校の改善状況を見届けていく。

2点目、令和8年度埼玉県公立高等学校入学選抜学力検査についてである。学力検査が、2月26日(木)に実施され、翌2月27日(金)に実技、面接が実施される予定である。入学許可候補者の発表は、3月6日(金)に行われる。なお、インフルエンザ罹患等のやむを得ない事情により受験ができなかった生徒については、3月3日(火)に追試験が行われ、その結果を3月6日(金)に発表する予定である。

教育総務課長 : 原谷小学校校舎等外部大規模改造工事について、報告する。  
本工事については、令和8年度の実施に向け、令和7年12月議会で債務負担行為補正を設定し、令和8年2月3日の開札の結果、仮契約の相手先が決定した。仮契約は、2月13日に締結している。本契約については、工事請負額が1億5,000万円を超えるため、3月議会の議決を経て、令和7年度中に締結する予定である。なお、議会での議決前のため、契約先等の詳細は公表できないが、工事に向けた準備期間を十分に確保した上で、令和8年度の早期に着工できるよう、関係各所と協議を進めていく。令和8年度は、原谷小学校を含む原谷複合施設全体の屋上防水改修、外壁改修を行い、校舎、体育館内部の改修工事については、令和9年度から11年度の3か年で大規模改造工事を実施する予定である。

学校教育課長 : 1点、報告する。  
GIGAスクール用端末の入れ替えについてである。令和3年3月1日から使用している児童生徒1人1台端末が導入から5年を経過するため、リース替えを実施する。令和8年1月から、端末の入替え作業を順次行っており、2月末日までに市内全ての学校で作業が終了する。

児童生徒用は予備機を含め4,312台、教員用は400台、合計4,712台の入れ替えとなる。これまでの活用の継続性を考慮し、今回もChromebookの端末である。また、埼玉県が中心となった共同調達に参加したため、前回のリースよりも、安く導入することができた。リース期間は令和8年3月1日から令和13年2月28日までである。今後もICT機器を活用した効果的、効率的な学習について、学校と連携しながら進めていく。

保健給食課長 : 1月の感染症の発生状況について報告する。  
新型コロナウイルス感染症は、小学生が11人、中学生が9人の合計20人である。インフルエンザについては、小学生が246人、中学生が103人の合計349人であり、12月の350人と比較し、ほぼ横ばいの状態である。また、インフルエンザでの学年閉鎖、学級閉鎖については、小学校13校中8校、中学校8校中3校で措置をしている。2月に入ってから、学級閉鎖の連絡は続いているが、今後は落ち着いていくと考えている。

文化財保護課長 : 2点報告する。  
1点目、2月15日に歴史文化伝承館ホールで開催した「秩父市民俗芸能大会」及び「『秩父市子ども伝統芸能伝道師』称号授与式」についてである。当日は、他の大規模行事と日程が重なったものの、午前・午後合わせて来場者は428人であった。出演した児童・生徒をはじめ各保存団体の熱演もあり、1日を通して盛会裏に終了した。

2点目、「山田の春祭り」の調査の経過等についてである。「山田の春祭り」については、令和6年3月定例教育委員会で、秩父市文化財保護審議会に対し、文化財指定についての諮問があり、現在、詳細な調査を実施している。昨年度は事前準備、前日の祭典、祭り当日の昼間の様子を文化財保護審議委員とともに視察した他、祭りに向けた諸会議にオブザーバーとして参加し、祭りに向けた過程や現在抱えている課題の把握に取り組んだ。本年度についても、関係資料の調査、祭り関係者からのヒアリング、古写真の収集等に着手しており、3月8日に行われる祭り当日は、昨年視察できなかった夜の様子などの調査を実施する予定である。なお、これらの調査結果は今後、文化財保護審議会にて報告書としてまとめた後、協議を行い、教育委員会に報告する予定である。

教育研究所長 : 1点、報告する。

2月18日(水)に、市主催の学力向上推進委員会を開催した。本委員会は、委員長である西小学校長及び各小中学校の学力向上担当教員が出席し、市の学力向上に係る課題解決に向けた協議を行い、今後の取組の方向性を検討することを目的としている。

今回は、国語、算数・数学、外国語のモデル授業である「ポテくま授業ラボ」等、今年度1年間の本委員会の取組に係る成果・課題の共有をした後、中学校区ごとに「小中連携に視点を置いた次年度の学力向上に関する計画」について、協議を行った。協議では、学力向上のためには、児童生徒の実態に即した教員の授業力向上と家庭学習習慣の確立が重要であるとの意見が多く出された。授業力向上についての具体的方策としては、中学校教員による出前授業実施や、「ポテくま教師塾」の機会を活用した中学校区内での相互授業参観の活性化が挙げられた。また、家庭学習習慣の確立のためには、家庭学習と関連付けた授業づくり、中学生の良いモデルノートを小学生に示すこと等が提案された。さらに、荒川小中学校グループでは、荒川東小学校と荒川西小学校の統合を見据えた取組の検討も図られた。

「令和7年度学校教育推進プラン」の4つめの柱には「校種間の連携と教職員の資質向上」が示されている。今回の協議を通じて、小中学校が地域の子どもたちの実態を共有し、連携しながら、9年間を見通して、学力向上に取組み、見届けていくことの大切さについて、参加委員が学び各校へ持ち帰る良い機会となった。今後も、学力向上に向け、学校現場を支援していく。

### (3) 補助執行に関わる報告事項

教 育 長 : 補助執行に関わる報告事項は、今回、特にない。

## 6 議案審議

- 教 育 長 : 議案第2号を議題とする。事務局に議案の説明を求める。
- 教育総務課長 : 議案第2号「秩父市PTA活動推進指導員に関する規則を廃止する規則」についての提案理由及び説明を述べる。
- 2 番 委 員 : PTA活動推進指導員がいなくなることで支障はないか。
- 教育総務課長 : 秩父地区PTA連合会事務局を担っていたが、解散となるため、支障はない。
- 教 育 長 : 他に質問または異議がなければ、この議案を原案どおり可決することではいかか。
- (「異議なし」という声あり)
- 異議なしと認め、議案第2号は、原案どおり可決した。
- 議案第3号を議題とする。事務局に議案の説明を求める。
- 学校教育課長 : 議案第3号「秩父市立小・中学校職員服務規程の一部を改正する訓令」についての提案理由及び説明を述べる。
- 2 番 委 員 : 部分休業の2時間にプラスして部分休業がとれるのか。
- 学校教育課長 : 1号部分休業と2号部分休業のどちらかを選択して、事前に申請し取得するもので、無給である。
- 教 育 長 : 他に質問または異議がなければ、この議案を原案どおり可決することではいかか。
- (「異議なし」という声あり)
- 異議なしと認め、議案第3号は、原案どおり可決した。
- 議案第4号を議題とする。事務局に議案の説明を求める。
- 教育研究所長 : 議案第4号「秩父市立中学校部活動指導員設置要綱」についての提案理由及び説明を述べる。
- 2 番 委 員 : この要綱では、部活動は学校管理下にあり学校の負担軽減にはならないのでは。
- 教育研究所長 : 令和8年度は、部活動は従来そのまま、令和9年1月から、準備ができたところから休日部活動を地域へ移行する予定である。その間のつなぎ的なものと考えている。
- 教 育 長 : 他に質問または異議がなければ、この議案を原案どおり可決することではいかか。
- (「異議なし」という声あり)
- 異議なしと認め、議案第4号は、原案どおり可決した。

## 7 協議事項

### (1)後援等について

- 教 育 長 : 後援等について、説明を求める。

教育総務課長 : 別紙のとおり、9件の協議をお願いする。  
2 番 委 員 : クラフトフェアちちぶ2026は企画書が実施要項という事でよいか。  
教育総務課長 : はい。  
教 育 長 : 他に質問がないようなので、ここで委員の皆様にお諮りするが、全ての事業について、後援等を承認することでいかがか。  
(「異議なし」という声あり)  
それでは、今月の後援等について、ただいまのとおり決したので、事務局には、今後の処理をお願いする。

## (2) 3月教育委員会定例会の日程について

教 育 長 : 定例会の日程について、説明を求める。  
教育総務課長 : 3月教育委員会定例会について、3月25(水)午後2時から歴史文化伝承館5階第1会議室において開催することを御提案させていただく。  
(「異議なし」という声あり)  
教 育 長 : それでは、3月教育委員会定例会については、3月25日(水)午後2時から、歴史文化伝承館5階第1会議室にて開催する。

## 8 その他

事 務 局 : 2点、事務連絡を申し上げる。  
1点目、次回定例会後、臨時会を開催し、その後、総合教育会議が開催される。  
2点目、3月31日(火)午前11時から「教職員退職者等辞令交付式」を、4月1日(水)午後1時30分から「教職員就任式」をそれぞれ執り行う。詳細については、後日文書で案内するので、出席いただくようお願いする。

## 9 閉会

教 育 長 : 他に付議すべきことがなければ、本日の日程を全て終了する。  
以上をもって、秩父市教育委員会2月定例会を閉会する。